



DAIKO

大光電機株式会社

取扱説明書

保存用

■品番 器具: **LZB-92840WS LZB-92840NS LZB-92840YS**
 LED用直流電源装置: **LZB-92840**

■仕様 (LED用直流電源装置との組合せ時)

器具本体品番	LZB-92840WS・LZB-92840NS・LZB-92840YS		
LED用直流電源装置品番	LZB-92840		
定格電圧	交流 (AC) 100 ~ 242 V		
周波数	50 / 60Hz 兼用		
入力電圧	100V	200V	242V
消費電力	137.4W	134.5W	134.5W
入力電流	1.40A	0.69A	0.58A
夏季一時の周囲温度	45°C以下	50°C以下	50°C以下
電源接続	端子台 (送り可) (最大 15A)		
LED光源寿命	40,000h (光束維持率 85%)		
光色 / 色温度	WS: 昼白色 5000 K、NS: 白色 4000 K、YS: 電球色 3000 K		
その他の機能	5 ~ 100%連続調光形、段調光機能付き		

- この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
- 電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。

施工者さまへ

- 施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客様にお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危険の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わないでください。



必ず指示に従い行ってください。

警告

 禁止	高温、粉じん、油煙、腐食性ガス、塩害のある場所、振動・衝撃のある場所、プールで使わない。 (落下・感電・火災の原因)	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
	引火する危険のある雰囲気で使わない。 (ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない) (火災の原因)	器具を覆わない。カバーに何も貼りつけない。 (過熱による火災の原因)
	掘り込まれた狭い空間や狭い容積の密閉された空間で使わない。(器具の過熱による火災、短寿命の原因)	カバーに塗料などを塗らない。 (過熱による火災の原因)
	器具は壁面、補強のない天井に取付けない。 上向き点灯姿勢で取付けない。 (火災・落下の原因)	器具側端子台に商用電源、HIDランプ用安定器、適合外の電源装置を接続しない。 (火災、感電、故障の原因)
	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	LED用直流電源装置の極性 (+, -) と器具側端子台の極性 (+, -) を絶対に間違えない。 (火災、感電、故障の原因)
	器具のカバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。(落下の原因)	LED用直流電源装置の出力側を器具に接続しないまま、電源を投入しない。(感電の原因)
	表示された電源電圧以外で使わない。 (火災・感電の原因)	LED用直流電源装置に通電した状態で、器具側配線を接続しない。(感電、故障の原因)
	器具取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)	信号線端子台には電源線を接続しない。 (過熱・損傷し火災の原因)

警告

 厳守	施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程、取扱説明書に従って行う。 (施工不備により、火災、落下、感電の原因)	 厳守	LED 用直流電源装置の口出し線に、器具側配線を確実に接続する。(接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因)
	器具の取付けは取扱説明書に従い行う。 (不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)		LED 用直流電源装置の口出し線と器具側配線の接続部は絶縁被覆処理を確実に施す。(接続部の絶縁処理が不完全な場合、漏電、感電の原因)
	器具の取付けは器具質量の荷重に耐える構造躯体に取付ける。(落下の原因)		電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。(接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因)
	LED 用直流電源装置の取付けは質量等の荷重に耐える構造躯体に取付ける。(落下の原因)		送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する。(容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)
	LED 用直流電源装置は指定の方向に取付ける。 (指定以外の取付けは、落下・火災の原因)		被照射面とは 1 m以上離す。(火災の原因)
	電線の接続は適合太さの電線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ端子台の奥まで差し込む。(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)		
	D種（第3種）接地工事を確実に行う。 (接続不備は感電の原因)		
	アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。 (アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)		
	器具の取付けは確実に行う。 (取付けが不完全な場合、落下の原因)		
	LED 用直流電源装置を確実に固定する。 (取付けが不完全な場合、落下の原因)		

注意

 禁止	雨、風のあたる場所や湿気の多い場所（85%RHを超える）で使わない。(落下、感電の原因)	 厳守	周囲温度は -10°C ~ 40°C 以下で使用する。本器具は周囲温度が 40°C 以下で使用するよう設計しています。夏季など一時的であれば定格欄に示す周囲温度範囲で使用することは可能です。 (常時高温での使用は短寿命、故障、発煙の原因)
	冷蔵冷凍庫など使用不可。		LED 用直流電源装置を 1ヶ所にまとめて設置する場合、電源装置相互間は 100mm 以上離れるようにし、通風を良くして、使用周囲温度範囲内で使用する。(高温での使用は短寿命、故障、発煙の原因)
	落下等による衝撃を受けた LED 用直流電源装置は使用しない。		

お願い

- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
- 商品監視システム（防犯センサー）の一部の機器は電源ユニットの周波数と干渉して誤作動する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。

- 電力線搬送を使用した機器と電源を共用すると、電力線搬送機器が正常に作動しない場合があります。
- 器具と半導体スイッチ式人感センサスイッチを組合せるとチラツキや騒音の発生、LED 用直流電源装置故障の恐れがあります。リレー接点式人感センサスイッチをご使用ください。

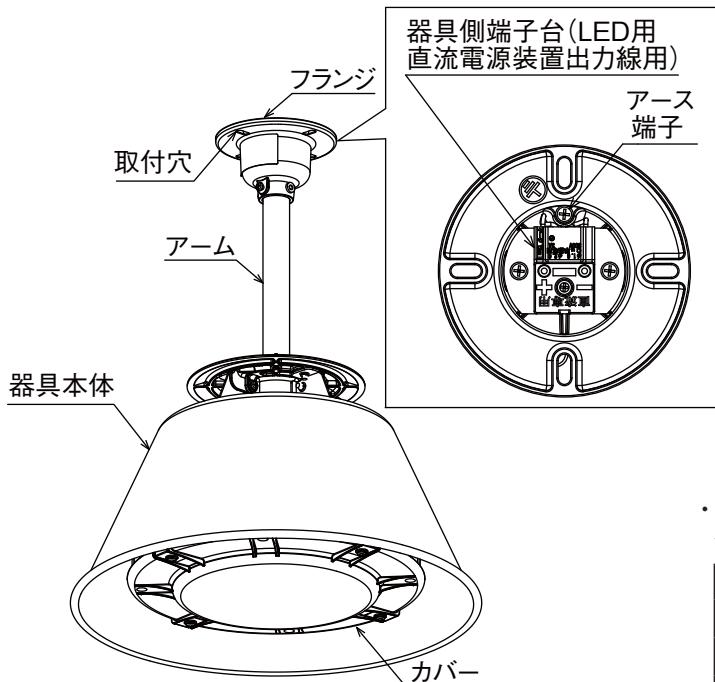


警告

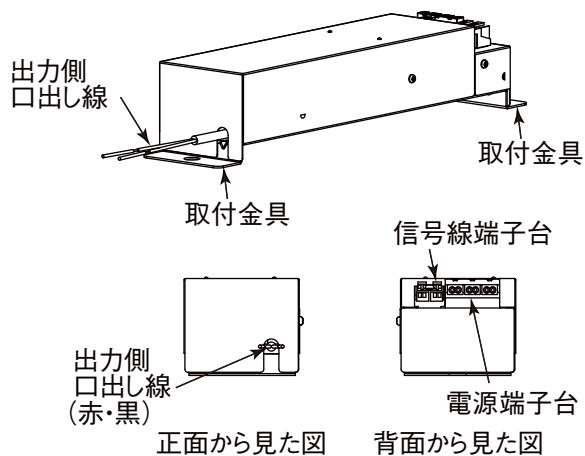
器具の取付けは取扱説明書に従い行う。
(不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因)

器具と LED 用直流電源装置は、別梱となります。

[器具]



[LED 用直流電源装置]



- LED 用直流電源装置は、下記器具の専用電源です。
他の器具へはご使用しないでください。

器具	LED 用直流電源装置
LZB-92840WS	LZB-92840
LZB-92840NS	
LZB-92840YS	

1 取付前の確認

[器具]

- 器具質量（約 1.8 kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 取付用のねじは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないよう確実に固定する。



警告

器具の取付けは器具質量の荷重に耐える構造躯体に取付ける。（落下の原因）

- 市販の水準器等を使用して、取付面が水平かつ平滑面であることを確認する。

[LED 用直流電源装置]

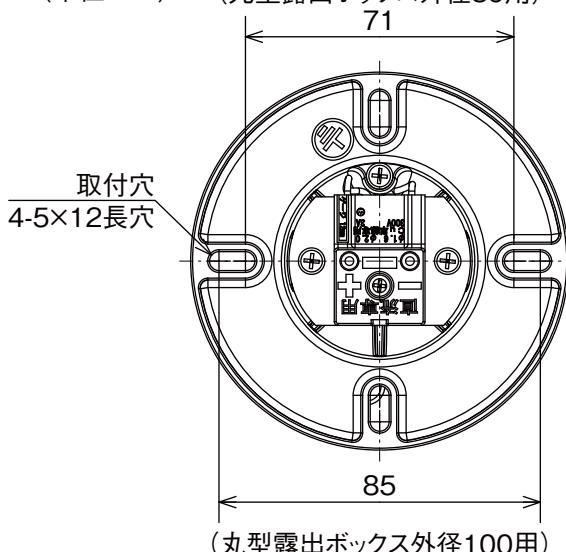
- LED 用直流電源装置の質量（約 0.8 kg）に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。
- 取付用のボルトは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないよう確実に固定する。



警告

LED 用直流電源装置の取付けは質量等の荷重に耐える構造躯体に取付ける。（落下の原因）

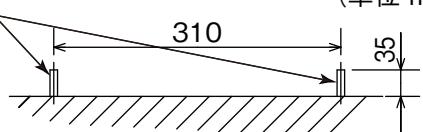
(単位 mm) (丸型露出ボックス外径89用)



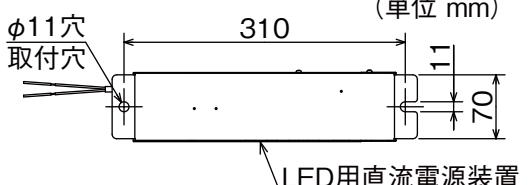
・取付ボルト施工寸法

ボルト(市販品)
LED用直流電源装置
取付用
(M10またはW3/8)

(単位 mm)



(単位 mm)



・取付方向

使用場所	垂直取付		水平取付		横向取付	
	取付面 端子台	端子台 取付面	取付面	取付面	取付面 端子台	取付面
屋内	○	×	○	×	○	

警告

LED用直流電源装置は指定の方向に取付ける。(指定以外の取付けは、落下・火災の原因)

2 器具側配線(別途手配)を器具のDC入力専用端子台に接続する

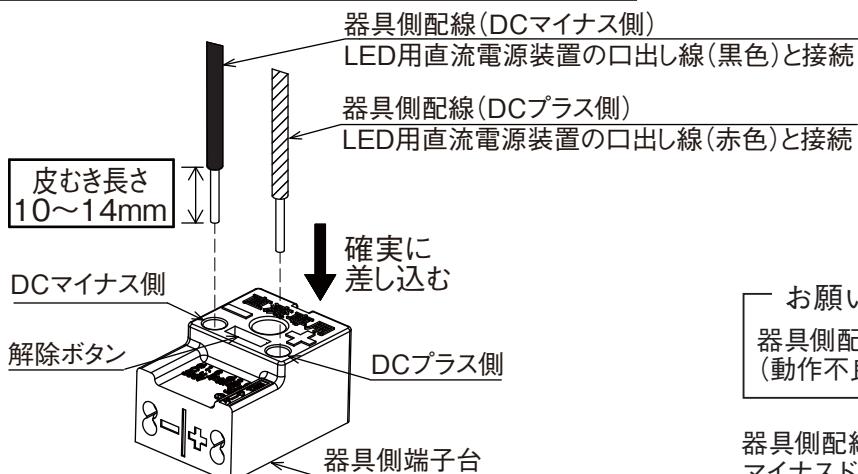
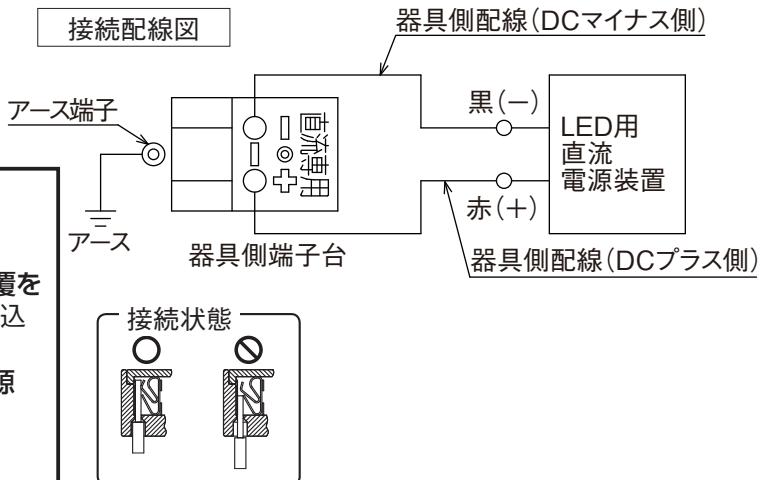
- (1) 器具側配線を器具側端子台の差し込み穴に確実に差し込む。LED用直流電源装置の極性と端子台の極性に注意する。

適合電線: $\phi 1.6\text{ mm}$ 単線
 $\phi 2.0\text{ mm}$ 単線

警告

- 電線の接続は適合太さの電線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ端子台の奥まで差し込む。(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)
- 商用電源、HIDランプ用安定器、適合外の電源装置を接続しない。(火災、感電、故障の原因)
- 接続は極性(+)、(-)を絶対に間違えない。(火災、感電、故障の原因)

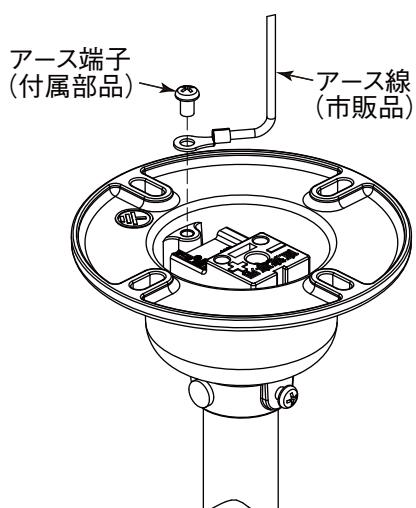
接続配線図



お願い
器具側配線長は50m以下とする。
(動作不良の原因)

器具側配線を端子台から取り外すときは、マイナスドライバーを解除ボタンへまっすぐに押し込む。

- (2) アース線を確実に接続する。
D種(第3種) 接地工事を確実に行う。

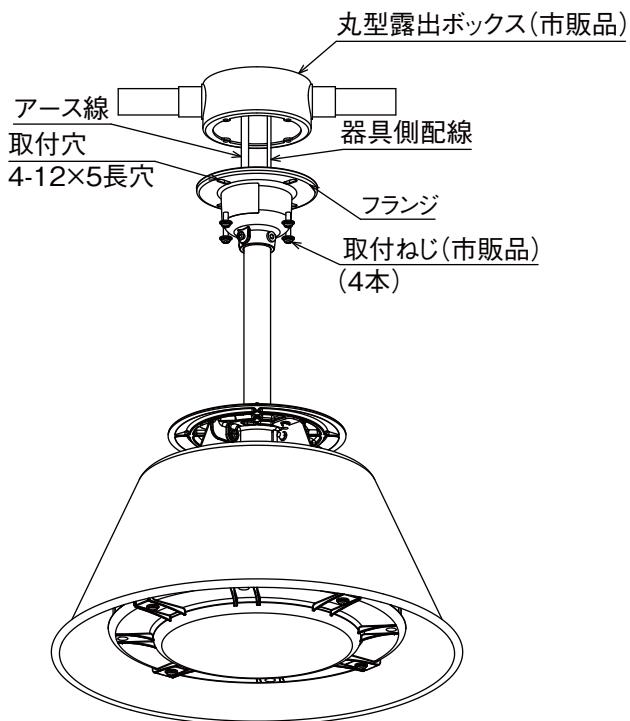


警告

- D種(第3種) 接地工事を確実に行う。
(接続不備は感電の原因)
- アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)

3 器具を取付ける

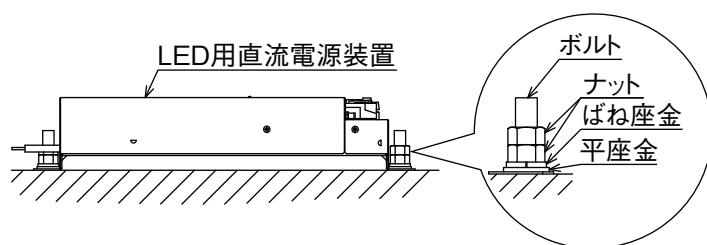
- (1) 器具の取付けは安全施工のため、2名以上で行う。
- (2) 接続した器具側配線が露出ボックス内におさまるようにして、フランジの取付穴4ヶ所を取付ねじ（なべ小ねじ M4、長さ 15～20）、平座金、ばね座金にて確実に固定する。（推奨締付けトルク 1.5N·m）（トラスねじは使用できません。）



警告
器具の取付けは確実に行う。
(取付けが不完全な場合、落下の原因)

4 LED用直流電源装置を取付ける

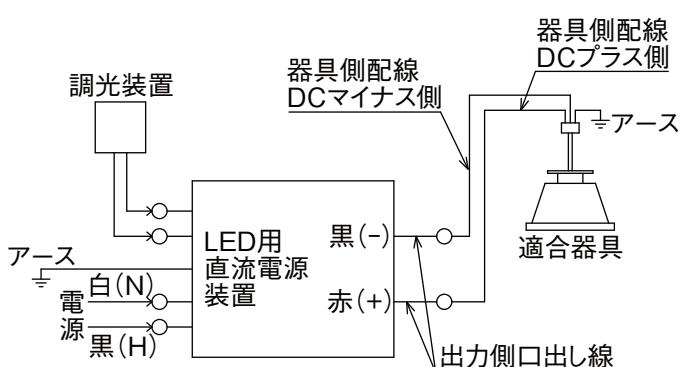
取付金具(2ヶ所)を使用し、別途手配のボルト(M10 または W3/8)、平座金、ばね座金、六角ナット(ダブルナット)を用いて、緩みのないよう確実に固定する。(推奨締付けトルク 25N·m)



警告
LED用直流電源装置を確実に固定する。
(取付けが不完全な場合、落下の原因)

5 器具側配線、調光装置側配線、電源線、アース線を LED用直流電源装置の口出し線及び端子台に接続する

- (1) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、LED用直流電源装置の出力側口出し線に、器具側配線を圧着端子、スリーブ等を用いて確実に接続する。



警告

- ・ LED用直流電源装置の極性と器具(端子台)の極性に注意する。
- ・ LED用直流電源装置の口出し線に、器具側配線を確実に接続する。(接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因)
- ・ 接続は極性(+)、(-)を絶対に間違えない。(火災、感電、故障の原因)
- ・ LED用直流電源装置に通電した状態で、器具側配線を接続しない。(感電、故障の原因)

(2) 接続部は絶縁テープ等で絶縁被覆処理を確実に施す。

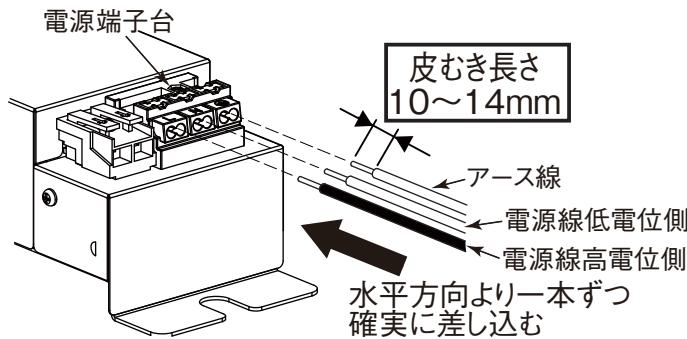
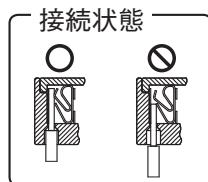


絶縁テープ
(市販品)

(3) アース線(緑)を使用して、D種(第3種)接地工事を確実に行う。

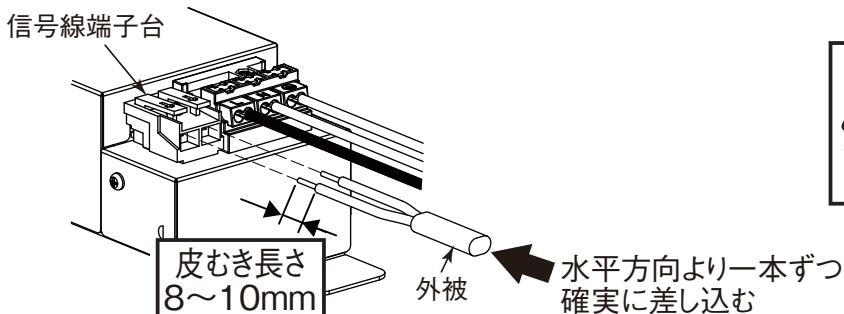
(4) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

- ・電源端子台の送り容量: 15A
- ・適合電線: ϕ 1.6 mm 単線
 ϕ 2.0 mm 単線



電源線を電源端子台から取り外すときは、幅6mmのマイナスドライバーを、はずし穴へまっすぐに押し込む。

(5) 信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込む。
(接続が不完全な場合、動作不良の原因)



警告

接続部は絶縁被覆処理を確実に施す。(接続部の絶縁処理が不完全な場合、漏電、感電の原因)

警告

- ・D種(第3種)接地工事を確実に行う。
(接続不備は感電の原因)
- ・アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。
(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因)

警告

- ・電線の接続は適合太さの電線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ端子台の奥まで差し込む。(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因)
- ・電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。(電源線の接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因)
- ・送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する。(容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因)

警告

信号線端子台には電源線を接続しない。
(過熱・損傷し火災の原因)

お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危険の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危険・損害の程度

図記号の意味は次のとおりです。



絶対に行わないでください。



必ず指示に従い行ってください。

警告

 禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。(感電・火災の原因)	 厳守	被照射面とは 1 m以上離す。(火災の原因)
	器具の改造や指定部品以外の交換はしない。(火災・感電・落下の原因)		指定の制御装置と組み合せて使う。(過熱して火災の原因)
	器具を布や燃えやすいもので覆ったり、被せたりしない。(火災の原因)		設置場所の環境に応じて、定期的に清掃を行う。
	器具のカバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。(落下の原因)		器具の清掃は電源スイッチを切ってから行う。(感電の原因)
	器具を覆わない。カバーに何も貼りつけない。(過熱による火災の原因)		煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)
	カバーに塗料などを塗らない。(過熱による火災の原因)		

注意

 禁止	光を直視しない。(直視すると目を痛める原因)	 厳守	明るく安全にご使用いただくために半年に 1 回の保守・点検を行う。
	点灯中及び消灯直後の器具には触らない。(高温のためやけどの原因)		
• 照明器具には寿命があります。設置して 8 ~ 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 LED 光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。		• 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発火・感電・落下などに至る場合があります。	
※使用条件は周囲温度 30°C、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。			

点灯モードの切替

1 モードを設定する

壁スイッチ操作により点灯モード（定格光束）の切替が可能です。

定格モード（定格光束）

節電モード（定格光束の約75%）

出荷時は定格モードに設定しています。



点灯モード切替完了のお知らせ

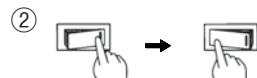
（ON → OFF 操作の直後のみ、明るさの変化によりお知らせします。）

定格モード切替：明るさが1回変化します。

節電モード切替：明るさが2回変化します。

モードの切替

① 消灯状態にする。



3回繰り返す

ON 1~2秒 OFF 1~2秒

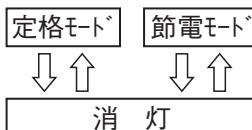
③ 2秒以内に電源をON（4回目）にして5秒以上点灯させる。

2 その他

（1）メモリー機能

消灯しても消灯前の点灯モードで記憶しています。

再点灯後は、消灯前の点灯モードで点灯します。



（2）リセット操作

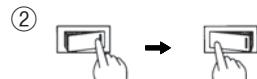
器具間の点灯モードが揃わない場合は、一度リセットを実施してください。

いずれの点灯モードからも定格モードへリセットされます。

リセット操作後に明るさが1回変化すればリセット完了となり定格モードでの点灯状態を維持します。

リセット操作

① 消灯状態にする。



4回繰り返す

ON 1~2秒 OFF 1~2秒

③ 2秒以内に電源をON（5回目）にして5秒以上点灯させる。

器具の取扱い

・赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。（雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。）

・受信電波が弱い場合には、AMおよび短波放送では雑音が入る場合があります。

・器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。

・放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

器具の清掃



警告 電源スイッチを切ってから行う。
(感電の原因)



注意 点灯中及び消灯直後の器具には
触らない。(高温のためやけどの原因)

<器具のお手入れについて>

器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。
シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。

保証について

・無償修理

照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。

・無償提供

LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。

※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

お知らせ

- ・点灯、消灯時にカバー、反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- ・LEDにはバラツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- ・壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

異常時の処置



警告 煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。(火災・感電の原因)

商品についてのご相談

照明器具の機能・性能等のお問合せは、下記までお電話ください。

CSセンター (0570)003-937(ナビダイヤル)

受付時間(月～金曜) 9:00～17:00 土・日・祝祭日、夏季、年末年始休業日は受付しておりません。

この説明書は、再生紙を使用しています。

大光電機株式会社

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-2-7 高麗橋ビル6F